

## 放送大学青森学習センター ヒロロ移転

弘 前

弘前市の放送大学青森学習センターが4月、弘前大学文京町キャンパス内から同市駅前の商業施設「ヒロロ」に移転したことを記念し13日、同施設で移転開所式

典が行われた。関係者が、社会教育・生涯学習の拠点が利便性の良い駅前に整備されたことを歓迎。「中心市街地のにぎわいにつながる」と期待感を示した。

(菊谷賢)



開所式典 関係者が利便性に期待

知の拠点街のにぎわいに

放送大学はテレビやラジオ、インターネットを通して授業を行う通信制大学・大学院。土・日曜日などは対面の授業も行っている。

全国に57あるセンター・サテライトのうち、商業施設に入る



【写真上】式典後に青森学習センター内を見学する関係者  
【写真下】学びの拠点が一層充実するに期待感が示された式典

のは青森学習センターが初めて。現在、同センターの学生は、八戸サテライトスペースも合わせて約700人。

式典には、関係者約80人が出席。石川善朗所長が「学費が廉価で、働きながら学べる点が放送大学の良さ。商業施設に入ること、そのメリットをより多くの人に知ってもらえる」とあいさつ。放送大学学園の高橋道和理事長は、同センターの4月入学申し込みは前年比3割増で、全国で最も高い伸びを示したことを説明。早くも移転効果が見られていることを紹介した。

桜田宏弘前市長は「街のにぎわいづくりにおいて大きな希望となる」と述べ、ヒロロを運営するマイタウンひろさきの大中廣社長は「居心地良い場を提供したい」と語った。放送大学の岩永雅也学長が「学びで世界が変わる」と題して講演。施設見学も行われた。

青森学習センターは1993年に、同市本町の弘大医学部の敷地内に開設。99年に文京町キャンパスの大学本部横に移転。2009年から24年度まで、コラボ弘大7階で運営してきた。卒業生は千人以上いる。